



# MS315-18002・MS315-18003 リヤサイドスポイラー

## 取付・取扱要領書

この度は86用TRDリヤサイドスポイラーをお買い上げ頂き誠に有難うございます。  
本書は上記TRDリヤサイドスポイラーの取付け、取扱いについての要領と注意を記載してあります。  
取付け前に別紙注意書と共に必ずお読み頂き、正しい取付け、取扱いを実施してください。  
なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

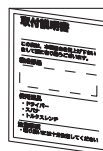
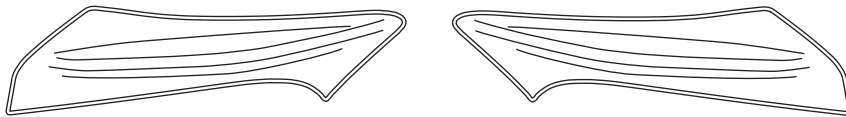
**本商品は未登録車への取付けは出来ません、取付けは車両登録後に行ってください。**

### 品番・適合一覧表

品番	塗装色	備考
MS315-18002-A0	サンホワイトパール(37J)	86 全適用 '12.04~
MS315-18002-C0	クリスタルブラックシカ(D4S)	
MS315-18002-D0	ライトニングレッド(C7P)	
MS315-18002-E0	オレンジメタリック(H8R)	
MS315-18002-A1	クリスタルホワイトパール(K1X)	
MS315-18002-B2	アイスシルバーメタリック(G1U)	
MS315-18002-D1	ピュアレッド(M7Y)	
MS315-18003-NP	未塗装品(プライマー処理品)	




### 構成部品一覧表

	品名	品番	個数	備考
	リヤサイドスポイラーRH		1	
	リヤサイドスポイラーLH		1	
	PACクリーナー		1	
	取付・取扱要領書		1	本書
	取付注意書		1	商品外側に添付



















## 取付・取扱上の注意

この取付・取扱要領書では安全にご使用いただく為に、特にお守り頂きたいことなどを、次のマークで表示しています。

 <b>警告</b>	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと、人が死亡したり、重傷等を負う可能性がある内容について書かれています。
 <b>注意</b>	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと、人が障害を負ったり、製品等の物的損害に結びつく可能性がある内容について書かれています。
 <b>アドバイス</b>	スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

**確認** 本商品が到着後、すぐに本体に破損が無いこと、付属品が全て揃っていることを確認してください。

-  **警告** 取付作業は、必ず平坦な場所でエンジンを切り、サイドブレーキがかかっていることを確認後行ってください。不安定な場所で作業、車両が動く状態での作業は重大な事故原因となります。
-  **警告** 本商品への改造・加工、適合車種以外への装着は絶対に行わないでください。破損や事故の原因となります。
-  **警告** 取付け後、本商品と他の部品とが干渉していないかを確認してください。干渉している場合は、本商品を購入した販売店にご相談ください。そのまま走行すると破損や故障の原因となります。
-  **警告** 本商品装着後に、衝突等の強い衝撃を受けた場合、取付部分や本体に変形や破損、故障を生じる場合がありますので、直ちにご使用をお止め修理工場にて点検を受けてください。
-  **警告** 走行中に異常な振動や異音等を感じたら直ちに安全な場所に停車し、整備工場にて点検を受けてください。そのまま走行を続けると、車両の破損や事故の原因となります。
-  **警告** 本商品は舗装路での走行を想定して設計されています。悪路や雪道での走行は、商品によっては破損の原因になりますのでお止めください。
-  **警告** 本商品には十分な強度・耐久性を持たせてありますが、保管条件や取扱条件、走行条件によっては破損、故障が起こる可能性があります。保管、取付作業、ご使用に際しては十分にご注意ください。
-  **注意** 本商品の交換・取付作業は必ず専門の整備工場で実施してください。
-  **注意** 本商品の取付けの際は必ず本書をお読み頂き、指示・注意事項を守って作業を行って下さい。
-  **注意** 本商品は各構造基準に適合しているため、車検時も通常の検査と同様に受けられます。ただし適合車種以外に装着した場合、またはその他の部位を改造しているなどの使用状況によっては、その限りではありません。
-  **注意** 本商品の塗装・乾燥を行う際は、乾燥温度を70 以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので乾燥温度には十分注意してください。強制乾燥させる場合は製品が変形しないように固定してください。
-  **注意** 脱脂する際は、ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコールを使用し、その他の溶剤は使用しないでください。
-  **注意** 本商品を車両へ取付ける際は、傷付き防止のため作業前に保護シートを準備し、取付け作業は必ず保護シートの上で行ってください。また、取付け作業時には車両部品に傷を付けないように十分に注意してください。
-  **注意** 両面テープの接着力最大限に発揮させる為貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40 程度に暖めて下さい。
-  **注意** お手入れの際には、シンナー、ガソリン等の有機溶剤は使用しないでください。変色・変形の原因となります。
-  **注意** 取付作業や走行により、車両本体、または本商品が損傷した場合のクレームには応じかねます。  
上記の事項と本書の装着要領を必ずお守りください

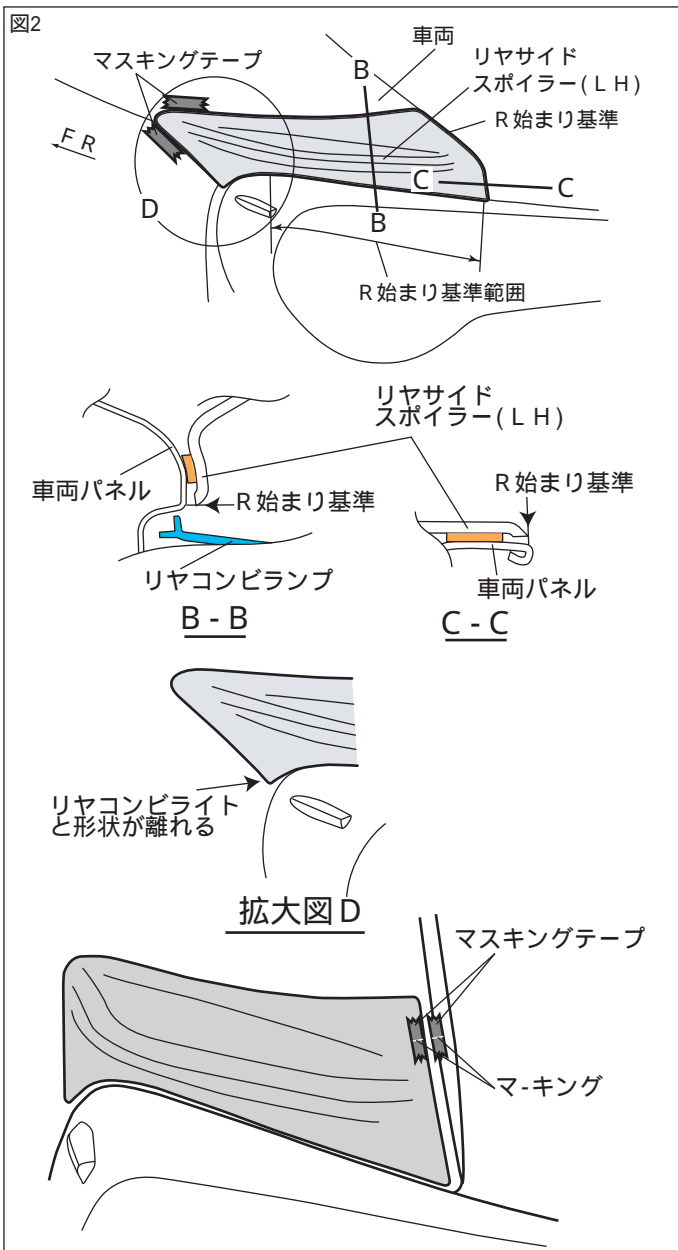
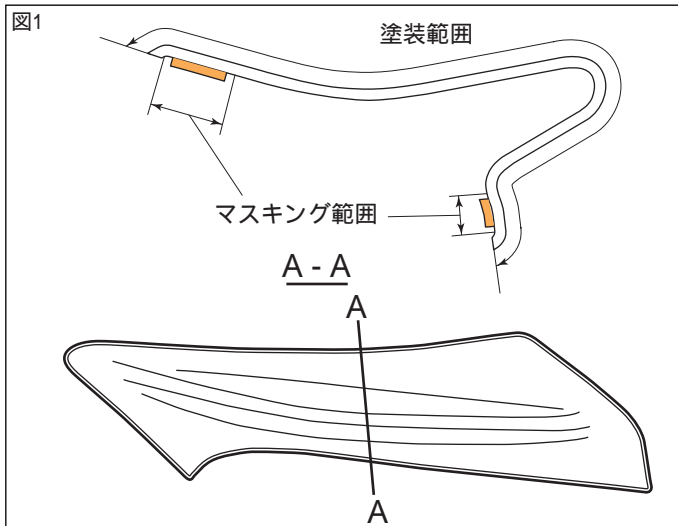
本商品は、1年・20,000Kmの保証を実施致します。(1年または20,000Km走行時点のいずれか早い方まで)

保証の詳細はTRDパーツカタログサイト<<http://www.trdparts.jp/>>「保証について」をご覧ください。

不具合が発生した場合は、お買い上げいただいた販売店へ、早急にご連絡お願い致します。

## 未塗装品の取扱いについて

下記は、未塗装品 (MS315-18003-00) の塗装前、塗装後の作業を記載しています。下記要領に従い作業を行ってください。



本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

本作業は、トランクを開けた状態で作業を行ってください。

### リヤサイドスポイラーの塗装

1. 図1のようにリヤサイドスポイラーLH を塗装する。

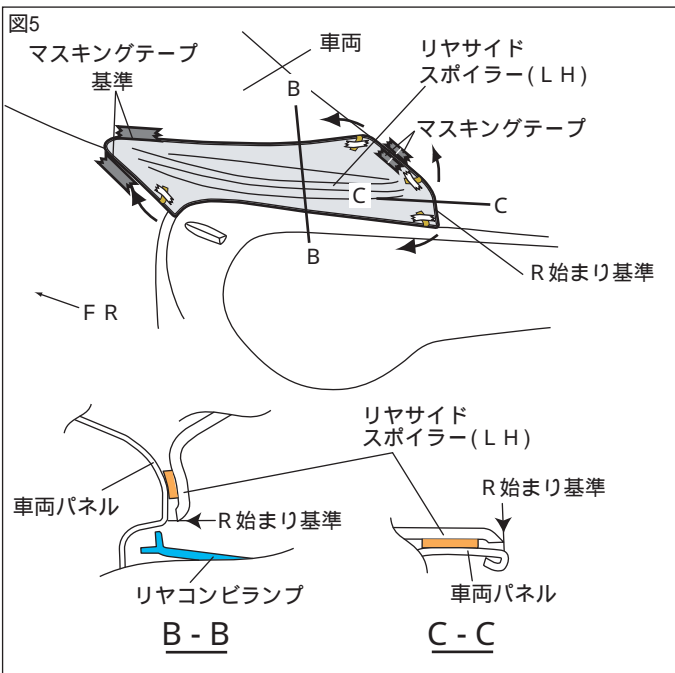
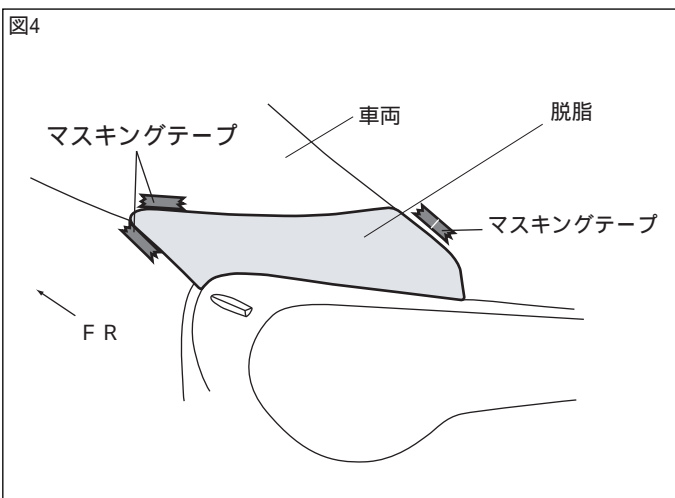
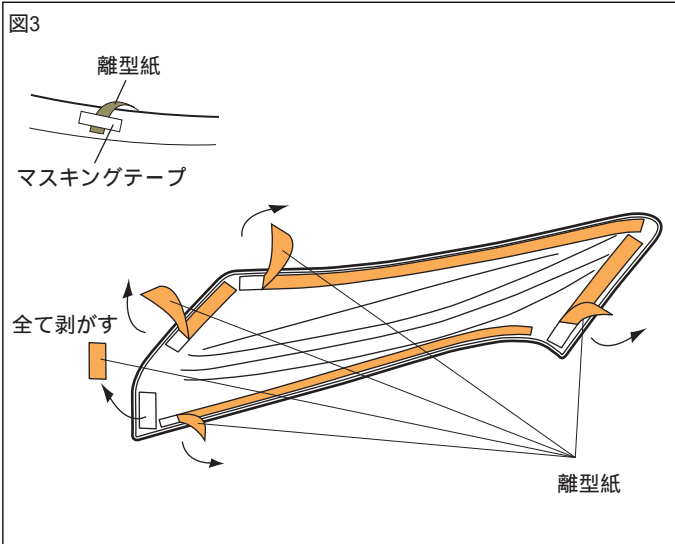
△注意：脱脂をする場合は、ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール(以下IPAという)を使用し、シリコンオフおよびシンナーは使用しないでください。プライマーが溶ける恐れがあります。

△注意：乾燥温度を70℃以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので、乾燥温度には充分注意してください。強制乾燥させる場合は、製品が変形しないように固定してください。

△注意：両面テープには、絶対に塗装しないでください。接着力が低下します。マスキングテープを貼るなどして、対応してください。

### 取付準備 (別紙注意書確認)

1. リヤサイドスポイラーLH を車両に仮合わせし、図2に示す部分(左右各4箇所)にマスキングテープを貼る。  
トランク側のマスキングテープに位置出しの為、マーキングをする。



### 取付完了後の点検・注意事項

1. リヤサイドスポイラー周りに傷を付けていないかを点検する。
2. リヤサイドスポイラーに浮き、剥れの無い事を確認する。
3. 製品全周に渡り、浮き、剥がれの無い事を確認する。

2. 図3のようにリヤサイドスポイラーLH の両面テープの離型紙を、短い離型紙は全て剥がし(左右1箇所)、長い離型紙は矢印の方向に約30mm剥がしマスキングテープ等で表側に貼付ける。(左右各4箇所)

△注意：両面テープの離型紙をすべて剥がしてしまうと、正しい取付位置に取付けが出来なくなります。

3. 図4に示すように、車両側のリヤサイドスポイラーLH 取付部の汚れを取り除き、PACクリーナー で一方向にふいて脱脂する。

△警告：ボディコーティングが施されている場合は、塗装にキズをつけないよう、コンパウンド等で除去した上で、必ず脱脂を行なってください。

△注意：脱脂を行う際はPACクリーナーを使用し、パーツクリーナーは使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。また、使用前にPACクリーナーの使用期限を確認し、切れている場合は、お手持ちのIPAまたは、ホワイトガソリンで確実に脱脂を行ってください。(又は、弊社まで連絡してください。) 使用期限はPACクリーナーのパッケージ枠外で確認できます。

### 取付要領

1. 図5のようにリヤサイドスポイラーLH をマスキングテープの位置に合わせ、両面テープの離型紙(左右各4箇所)を左図番号順に剥がしながら貼付け、  
{49N(5kgf)以上}まんべんなく圧着する。  
圧着後、マスキングテープを剥がす。

△注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40 程度に暖めて下さい。

△注意：両面テープの離型紙を指示した順に剥がさなかった場合、隙が発生する恐れがあります。

△警告：両面テープは十分に圧着して下さい。圧着が不十分な場合は、浮き剥れの原因となる事があります。

△注意：両面テープ接着後24時間以内は洗車しないでください。